

〈2年〉

じどうのみなさんへ



【かてい^{がく}しゅうについて】

〇かてい^{がく}しゅうの時間^{じかん}…毎日^{まいにち}20～30分^{ぶん}以上しよう！

(毎日^{まいにち}の宿^{しゅく}題^{だい})

〇音^{おんどく}読、けいさんカード・・・大きなこえて、はっきり^{ただ}正しくよみましょう。
よんだら、カードに、サインをしてもらいましょう。

〇しゅくだいプリント・・・(さんすう)



① 学校で学しゅうしているもんだいが出ています。

よく^{おも}思い^だ出して、こたえましょう。

② 文^{ぶん}しょうだいはい、もんだいをよくよんで、こたえましょう。

(くご)

① 文字^{もじ}を、ていねい^かに書きましょう。

② もんだいをよくよんで、こたえを かきましょう。

〇かん字^じドリル・・・ていねいに れんしゅうしましょう。

〇そのた・・・日^に記^{っき}、けんぱんハーモニカ、さくぶん、どくしょなどをしましょう。

【こんなことに気をつけましょう】

★家^{いえ}の人^{ひと}とそうだんして、学^{がく}しゅうするばしょ・学^{がく}しゅうする時間^{じかん}をきちんときめましょう。

★しせい^{ただ}や正しいえんぴつ^きのもちかたに気をつけましょう。

★おわったら、おうちの人^{ひと}に見てもらいましょう。

★おうちの人^{ひと}に見てもらったら、すぐ^いにれんらくぶくろに入れて、すぐ^{じかん}に時間^あわりを合わせましょう。

【こんなときには？】

★わからないときは、まず、じ分^{ぶん}で しらべてみましょう。それでもわからない時^{とき}は、おうちの人にきくか、つぎの日^ひ 先生^{せんせい}にきくようにしましょう。





【特にくり返し学習が大切な内容】

○算数・・・くり上がりのあるたし算やくり下がりのあるひき算をスムーズにするためには、1年生で学習した1位数の暗算が大切です。また、2年生では九九を学習しますが、九九の暗記だけでなく、立式の意味をしっかりとらえさせたいと考えています。

それぞれの計算がしっかり定着するよう、ご家庭でのご支援をお願いします。

○国語・・・2年生の新出漢字は、1年生の2倍あります。習った漢字をしっかりと覚え、使えるようにするために、くり返しの練習が大切です。

【こんな宿題が出ています】

～時間は20～30分を目安にしていますが、個人差がありますので、お子様にあったあたたかい^{はげ}励ましをお願いします～

○音読・計算カード・・・はっきり丁寧に読む練習をして内容理解を深められます。

正しい読みやよい姿勢で読むように声をかけてください。

カードへのサインに、ご協力下さい。

○プリント・・・算数の計算問題、国語の言葉について学習します。授業で学んだことがもとになっています。

○漢字ドリル・・・漢字練習ノートに練習します。

○そのた・・・日記・計算カード・鍵盤ハーモニカ・読書など

【宿題の○つけや間違い直しなどについて】

低学年では、可能な限り宿題の丸付けを保護者の方にさせていただければと考えています。理由として、

☆その場でまちがいを直すことが、子どもの確かな学力につながる。

☆保護者の方が、子どもの学ぶ姿勢やつまずきに、いち早く気づくことができる

☆子どもと保護者の方の間に、より親密な時間が生まれる。そのことが子どもの自信につながり、学習への意欲につながる。

ということが期待されるからです。

「宿題を見る」ことで気づかれた様々なことを、担任に伝えていただくと、よりいっそう家庭と学校での支援がスムーズにいきます。

【お願い】

①家庭学習は、自分から進んで学習する力をつけるための第一歩です。低学年から習慣づけることができるよう、ご協力をお願いします。

②親子で、『宿題の約束』をつくり守っていくようにして下さい。ご家庭に合わせた【勉強時間】【勉強場所】で学習するように声をかけて下さい。

③『ながら勉強』をしない習慣をつけるようにして下さい。テレビは消すこと、お菓子を食べながらしないことなど、学習に集中する習慣をつけて下さい。

④子どものがんばりを見つけて、ほめてあげて下さい。子どもによって、がんばりも様々です。昨日できなかったことが今日はできた、自分から進んで取り組むことができた、最後まで丁寧にやりとげることができたなど、一人ひとりに応じてできたことを見つけてほめて下さい。保護者の方の励ましが、何よりも子どもたちの次への意欲につながります。